

令和 3 年度 広島市当初予算の概要 (資 料 編)

	頁
I 予算規模の推移・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II 令和 3 年度から供用開始する施設・・・・・・・・	4
III 主なイベント・・・・・・・・・・・・・・・・	7
IV 主要事業の要求・査定状況・・・・・・・・	9
V 新型コロナウイルス感染症対策関連予算・・・・・・・・	46
VI 広島広域都市圏発展ビジョンに係る予算・・・・・・・・	47

令 和 3 年 2 月
財 政 局 財 政 課

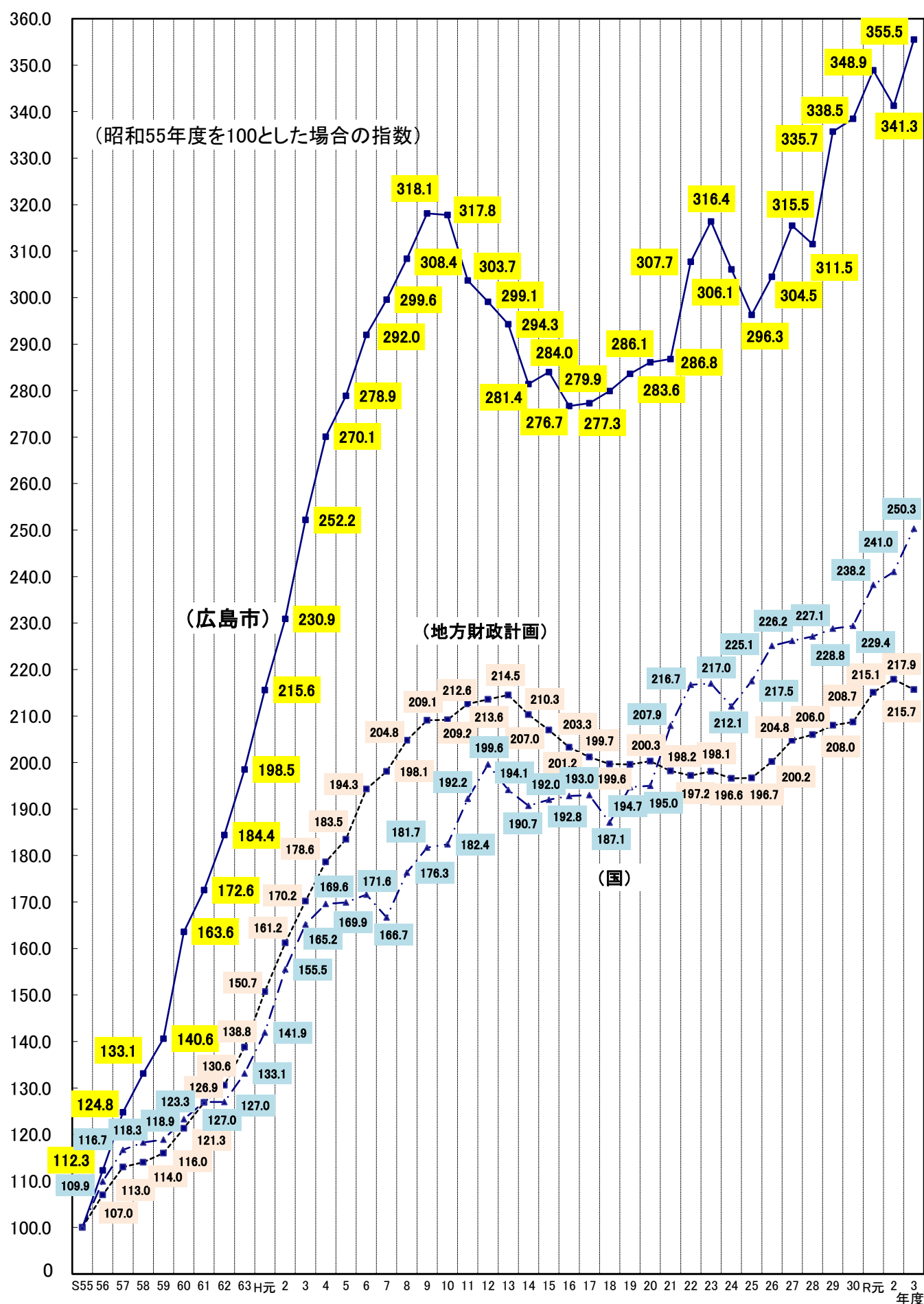
I 予算規模の推移

1 政令指定都市移行後の当初予算規模の推移

区 分	一 般 会 計		全 会 計	
	予 算 額	伸び率	予 算 額	伸び率
昭和55年度	1,923億 411万9千円	19.5%	3,250億5,677万8千円	11.6%
昭和56年度	2,158億8,316万5千円	12.3%	3,599億2,029万2千円	10.7%
昭和57年度	2,400億5,087万8千円	11.2%	3,902億 809万5千円	8.4%
昭和58年度	2,559億8,063万6千円	6.6%	4,340億2,527万7千円	11.2%
昭和59年度	2,704億4,685万5千円	5.7%	4,609億4,165万4千円	6.2%
昭和60年度	(3,146億6,731万円)	(16.4%)	(5,388億2,763万3千円)	(16.9%)
	2,921億7,362万9千円	8.0%	5,054億7,182万6千円	9.7%
昭和61年度	3,318億7,684万9千円	5.5%	5,557億4,353万8千円	3.1%
昭和62年度	3,546億7,541万8千円	6.9%	5,902億8,066万2千円	6.2%
昭和63年度	3,816億7,389万7千円	7.6%	6,286億7,068万2千円	6.5%
平成元年度	4,147億 179万3千円	8.7%	6,952億8,259万7千円	10.6%
平成2年度	4,441億2,029万円	7.1%	7,334億4,170万8千円	5.5%
平成3年度	4,850億4,204万7千円	9.2%	7,916億6,220万2千円	7.9%
平成4年度	5,193億8,101万1千円	7.1%	8,577億2,813万8千円	8.3%
平成5年度	5,364億1,907万2千円	3.3%	8,950億7,929万7千円	4.4%
平成6年度	5,615億7,472万4千円	4.7%	9,429億5,983万円	5.3%
平成7年度	5,760億5,061万9千円	2.6%	9,507億2,023万6千円	0.8%
平成8年度	5,930億1,286万2千円	2.9%	1兆 529億2,412万9千円	10.8%
平成9年度	(6,117億9,397万2千円)	(3.2%)	(1兆1,030億1,307万円)	(4.8%)
	6,269億6,997万2千円	5.7%	1兆1,222億9,535万円	6.6%
平成10年度	6,111億6,495万6千円	△2.5%	1兆1,323億4,930万4千円	0.9%
平成11年度	(5,840億 636万円)	(△4.4%)	(1兆 934億 384万9千円)	(△3.4%)
	5,794億3,143万8千円	△5.2%	1兆 867億5,720万7千円	△4.0%
平成12年度		(△1.5%)		(2.0%)
	5,751億3,803万6千円	△0.7%	1兆1,155億6,748万2千円	2.7%
平成13年度	5,659億9,889万5千円	△1.6%	1兆1,169億5,557万8千円	0.1%
平成14年度	5,411億5,712万3千円	△4.4%	1兆1,075億5,389万2千円	△0.8%
平成15年度	(5,461億5,903万7千円)	(0.9%)	(1兆1,401億8,703万3千円)	(2.9%)
	5,251億6,582万7千円	△3.0%	1兆1,172億8,514万3千円	0.9%
平成16年度		(△2.6%)		(△1.3%)
	5,321億9,953万7千円	1.3%	1兆1,253億2,190万4千円	0.7%
平成17年度	(5,332億1,933万円)	(0.2%)	(1兆1,476億6,055万9千円)	(2.0%)
	5,272億6,383万8千円	△0.9%	1兆1,369億8,917万3千円	1.0%
平成18年度		(0.9%)		(0.8%)
	5,381億6,990万9千円	2.1%	1兆1,572億5,402万7千円	1.8%
平成19年度	(5,453億6,934万1千円)	(1.3%)	(1兆1,798億8,789万2千円)	(2.0%)
	5,242億3,302万2千円	△2.6%	1兆1,475億8,053万2千円	△0.8%
平成20年度		(0.9%)		(△1.7%)
	5,501億8,686万5千円	5.0%	1兆1,604億 893万8千円	1.1%
平成21年度	5,515億5,122万8千円	0.2%	1兆1,369億7,899万7千円	△2.0%
平成22年度	5,916億3,734万6千円	7.3%	1兆1,473億2,861万6千円	0.9%
平成23年度	6,084億4,098万6千円	2.8%	1兆1,661億8,172万5千円	1.6%
平成24年度	5,885億9,536万7千円	△3.3%	1兆1,563億7,600万9千円	△0.8%
平成25年度	5,697億2,689万5千円	△3.2%	1兆1,473億5,217万4千円	△0.8%
平成26年度	5,855億8,075万1千円	2.8%	1兆1,456億9,755万1千円	△0.1%
平成27年度	(6,089億6,183万6千円)	(31.0%)	(1兆1,845億3,820万7千円)	(3.4%)
	6,067億3,901万7千円	3.6%	1兆1,820億7,795万円	3.2%
平成28年度		(△1.6%)		(△0.6%)
	5,989億8,953万6千円	△1.3%	1兆1,778億2,573万円	△0.4%
平成29年度	(5,908億5,276万2千円)	(△1.4%)	(1兆1,664億2,799万円)	(△1.0%)
	6,456億 319万円	7.8%	1兆2,211億7,841万8千円	3.7%
平成30年度	6,509億6,794万7千円	0.8%	1兆2,141億1,139万9千円	△0.6%
令和元年度	(6,708億5,351万5千円)	(3.1%)	(1兆2,435億1,649万4千円)	(2.4%)
	6,700億5,261万1千円	2.9%	1兆2,426億8,679万円	2.4%
令和2年度	6,563億7,261万3千円	△2.0%	1兆2,288億6,904万1千円	△1.1%
令和3年度	6,837億2,457万1千円	4.2%	1兆2,681億 766万6千円	3.2%

- (注) 1 昭和60年度の()は、当初補正後の予算額である。
2 平成9年度の()は、広島高速道路公社による既施行分の買取りに係る特例的な支出(出資金44億8,900万円、貸付金65億8,100万円、公債費41億600万円)を除いたものである。
3 平成11年度及び平成15年度の()は、6月補正後の通年予算である。
4 平成17年度の()は、当初補正後の予算額である。
5 平成19年度及び平成27年度の()は、6月補正後の通年予算である。
6 平成29年度の()は、県費負担教職員制度に係る包括的な権限の移譲に伴う増を除いたものである。
7 令和元年度の()は、6月補正後の通年予算である。

2 予算規模の推移（一般会計）の比較



3 財政運営方針の達成状況

(単位：億円、%)

区 分		令和３年度				差 引 (Ｂ－Ａ)
		財政運営方針		当 初 予 算		
		事業費 (Ａ)	構成比	事業費 (Ｂ)	構成比	
歳 入	市 税	2,398	35.9	2,302	33.7	▲96
	地 方 譲 与 税 等	466	7.0	449	6.6	▲17
	地 方 交 付 税	471	7.0	415	6.1	▲56
	国 庫 支 出 金	1,385	20.7	1,398	20.4	13
	市 債	724	10.8	1,006	14.7	282
	うち臨時財政対策債	287	4.3	480	7.0	193
	そ の 他	1,242	18.6	1,267	18.5	25
	うち財政調整基金繰入金	0	0.0	0	0.0	0
計 a		6,686	100.0	6,837	100.0	151
歳 出	消 費 的 経 費	4,261	63.8	4,301	62.9	40
	人 件 費	1,442	21.6	1,443	21.1	1
	うち退職手当	119	1.8	119	1.7	0
	物 件 費	622	9.3	661	9.7	39
	維 持 補 修 費	82	1.2	78	1.1	▲4
	扶 助 費	1,476	22.1	1,441	21.1	▲35
	補 助 費 等	639	9.6	678	9.9	39
	投 資 的 経 費	851	12.7	932	13.6	81
	(うち人件費)	8	0.1	7	0.1	▲1
	公 債 費	991	14.8	1,025	15.0	34
	そ の 他	583	8.7	579	8.5	▲4
	計 b	6,686	100.0	6,837	100.0	151
差 引 c ＝ a － b		0	－	0	－	0
財 政 調 整 基 金 残 高		39	－	40	－	1
年 度 末 市 債 残 高		11,533	－	11,813	－	280
臨 時 財 政 対 策 債 残 高 等 控 除 後 残 高	6,809	－	6,869	－	60	

臨時財政対策債残高等控除後残高とは、市債総残高から臨時財政対策債の残高及び減債基金積立累計額を除いた残高である

Ⅱ 令和３年度から供用開始する施設

施 設 名	開設時期	施 設 規 模 等	建設時期	事業費
旧中島地区被爆遺構 展示施設	４年３月	構 造 鉄骨造り平屋建 延床面積 7 0 ㎡	２・３年度	１億700万円
特別養護老人ホーム 「楽々園K i s u i」 (民間)	３年４月	構 造 鉄筋コンクリート造り 6 階建 うち 4 ～ 6 階 延床面積 3, 0 7 6 ㎡	元・２年度	3億7, 100万円
特別養護老人ホーム 「令和の郷」 (民間)	３年４月	構 造 鉄骨造り 1 階建 延床面積 1, 0 0 8 ㎡	２年度	１億100万円
養護老人ホーム 「喜生園」 (民間) (改築)	３年４月	構 造 鉄筋コンクリート造り 6 階建 うち 2, 3 階 延床面積 2, 8 4 2 ㎡	元・２年度	3億7, 100万円
特別養護老人ホーム 「白木ツジマチ」 (民間) (改築)	４年１月	構 造 鉄筋コンクリート造り 3 階建 延床面積 5 9 7 ㎡	２・３年度	1億5, 800万円
障害福祉サービス事業所 「和音」 (民間)	３年４月	構 造 鉄筋コンクリート造り 3 階建 延床面積 1, 0 5 5 ㎡	２年度	1億4, 500万円
障害福祉サービス事業所 「古江グループホーム」 (民間)	３年４月	構 造 木造 2 階建 延床面積 2 7 3 ㎡	２年度	2, 800万円
京進のほいくえん H O P P A ともひがし (民間)	３年４月	構 造 木造 2 階建 延床面積 5 5 2 ㎡	２年度	2億500万円
光禅寺認定こども園 (民間)	３年４月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 1, 0 0 6 ㎡	元・２年度	1億1, 600万円
法輪マーヤこども園 (民間) (分園)	３年４月	構 造 鉄骨造り 3 階建 延床面積 6 0 9 ㎡	２年度	1億6, 600万円

施 設 名	開設時期	施 設 規 模 等	建設時期	事業費
ぎおんひがし こども園分園 (民間) (分園)	3 年 4 月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 6 2 8 m ²	2 年度	1億6,900万円
新庄保育園 (民間) (増築)	3 年 4 月	構 造 鉄筋コンクリート造り 2 階建 延床面積 5 8 0 m ²	2 年度	1,600万円
にじ保育園 (民間) (増築)	3 年 4 月	構 造 鉄筋コンクリート造り 2 階建 延床面積 8 3 8 m ²	2 年度	1億7,100万円
広島和光園保育所 (民間) (大規模修繕)	3 年 4 月	構 造 鉄筋コンクリート造り 2 階建 延床面積 8 9 5 m ²	2 年度	5,400万円
南観音住宅	3 年 7 月	構 造 鉄筋コンクリート造り 1 2 階 延床面積 5, 5 9 2 m ²	29～3 年度	18億2,700万円
南消防署日宇那出張所	3 年 4 月	構 造 鉄筋コンクリート造り 3 階建 延床面積 8 2 9 m ²	元～3 年度	7億7,700万円
中消防団 竹屋分団車庫	4 年 3 月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 8 0 m ²	3 年度	6,100万円
安佐南消防団 原分団原車庫	3 年 5 月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 9 2 m ²	2・3 年度	6,000万円
安佐北消防団 井原分団上市車庫	3 年11月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 7 3 m ²	2・3 年度	4,600万円
安佐北消防団 高南分団弓投車庫	3 年11月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 7 7 m ²	2・3 年度	5,200万円
安佐北消防団 亀山分団大野車庫	3 年 4 月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 8 9 m ²	2・3 年度	3,400万円

施 設 名	開設時期	施 設 規 模 等	建設時期	事業費
佐伯消防団 観音分団観音台車庫	3 年 4 月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 7 3 m ²	2 ・ 3 年度	4, 100万円
佐伯消防団 五日市北分団車庫	3 年 9 月	構 造 鉄骨造り平屋建 延床面積 3 6 m ²	2 ・ 3 年度	2, 300万円
飯室児童館	3 年 5 月	構 造 鉄骨造り 2 階建 延床面積 3 3 0 m ²	2 年度	1億5, 400万円

(注) 正式な名称が決まっていない施設については、「仮称」の表示は省略している。事業費は百万円未満を四捨五入している。

Ⅲ 主なイベント

件 名	時 期	備 考
「姉妹・友好都市の日」記念イベント	年 6 回（次の各都市の日を中心に実施） 大邱の日 5月2日 ハノーバーの日 5月27日 モントリオールの日 7月10日 ボルコ・ク・ラートの日 9月13日 重慶の日 10月23日 ホノルルの日 11月9日	内 容 姉妹・友好都市（6都市）との友好を記念する日を中心に、市民参加型の交流行事を実施する。 場 所 市内中心部ほか
広島交響楽団等による花と音楽のイベント	5月16日 11月21日 2月6日	内 容 花の飾り付けや多様な選曲により、市民が季節を感じることもできるクラシックコンサートを開催する。 場 所 広島国際会議場
核兵器禁止条約に関するシンポジウム	5月	内 容 核兵器禁止条約への市民の理解を深めるため、条約の意義や課題をテーマとした基調講演や研究者によるパネルディスカッションを行う。 場 所 広島市内
スポーツと平和に関するシンポジウム	5月	内 容 東京2020オリンピック競技大会の開催に合わせて、スポーツを通じた平和のメッセージを発信することを目的としてシンポジウムを開催する。 場 所 広島国際会議場
ドイツとの交流推進事業	5月	内 容 本市姉妹都市であるハノーバー市はもとより、広島とドイツの交流の歴史や文化をより深く理解するイベントを開催する。 場 所 似島合同庁舎ほか
春・秋のグリーンフェア	5月・10月	内 容 広く市民に花と緑と音楽に親しんでもらい、市民の花と緑と音楽の広島づくりへの理解と参加を促進することを目的に、花市・植木市、花と緑の講習会等を行う。 場 所 春：旧広島市民球場跡地イベント広場 秋：広島市植物公園

件 名	時 期	備 考
チャレンジサイクルキャンペーン	5月ほか	内 容 自転車利用者のルール・マナー向上のための取組を「見て・聞いて・やって実感」のテーマに分け、広島県、県警、商店街組合、関係企業など関係者と連携して啓発活動、イベント等を実施する。 場 所 広島市内（大規模店舗等）
平和のタベコンサート	8月5日	内 容 原爆犠牲者の慰霊及び核兵器廃絶と世界恒久平和の実現への市民の思いを託して、クラシックコンサートを開催する。 場 所 広島文化学園HBGホール
国際フェスタ	11月21日	内 容 市内で国際交流・協力活動を行っている約70の市民団体・企業などが連携し、日頃の活動内容を発表するとともに、多くの人が国際交流・協力活動に親しみ、関心を高めるような参加型事業を実施する。 場 所 広島国際会議場ほか
威風堂々クラシック in Hiroshima	11月27・28日	内 容 広島のまちが一日中、クラシック音楽で一杯になるよう広島市出身の世界的指揮者大植英次氏が市内の会場を順次巡りながら地元若手演奏家等とともにクラシックコンサートを開催する。 場 所 広島国際会議場ほか
平和文化月間におけるイベント	11月	内 容 平和首長会議が次期ビジョンの目標の1つに「平和文化の振興」を掲げることを受け、毎年11月を平和文化月間と定めて、平和コンサートや講演等を行う。 場 所 広島市内

（注）（仮称）の表示は省略している。